

# (株) レゾナック つくばサイトの安全活動

株式会社レゾナック

つくばサイト

2025/09/03

**RESONAC**

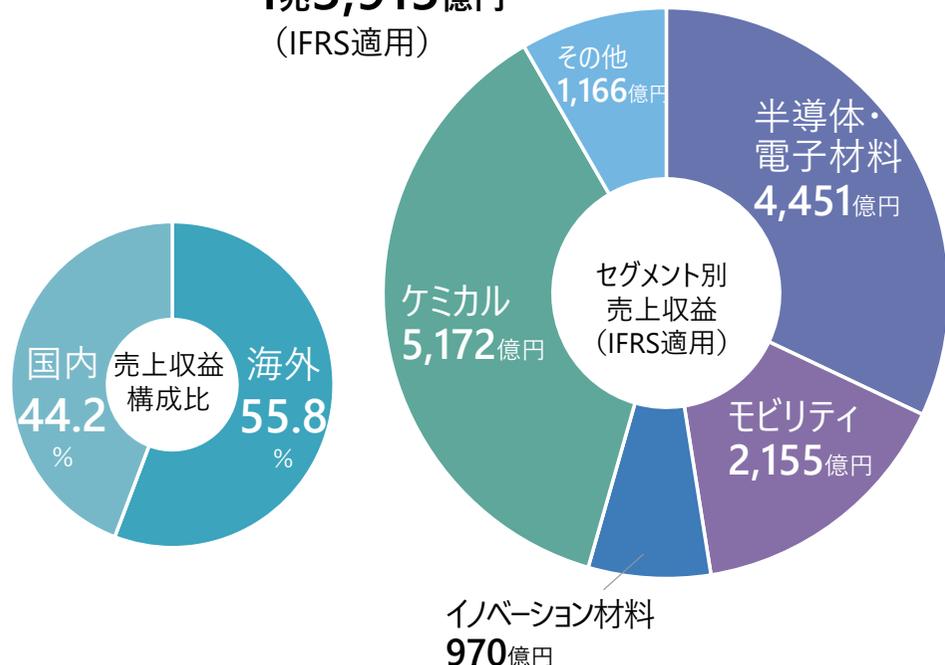
1. 概要
2. 安全衛生活動組織
3. 安全衛生活動
  - ソフト対策
  - ハード対策
  - 教育・訓練・意識向上
  - 環境改善
4. デジタル化による安全向上検討
5. まとめ

# 1. 概要

社名 株式会社レゾナック

設立 1962年10月

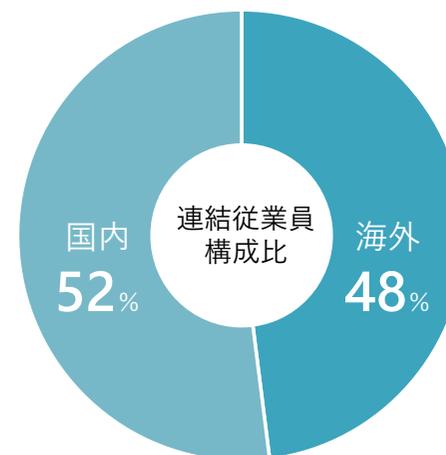
連結売上収益 ※ 1兆3,915億円  
(IFRS適用)



資本金 155億円

本社所在地 東京都港区東新橋1-9-1 東京汐留ビルディング

連結従業員数 ※ 23,936人



連結子会社 ※ 103社

※2024年度実績

# 1. 概要

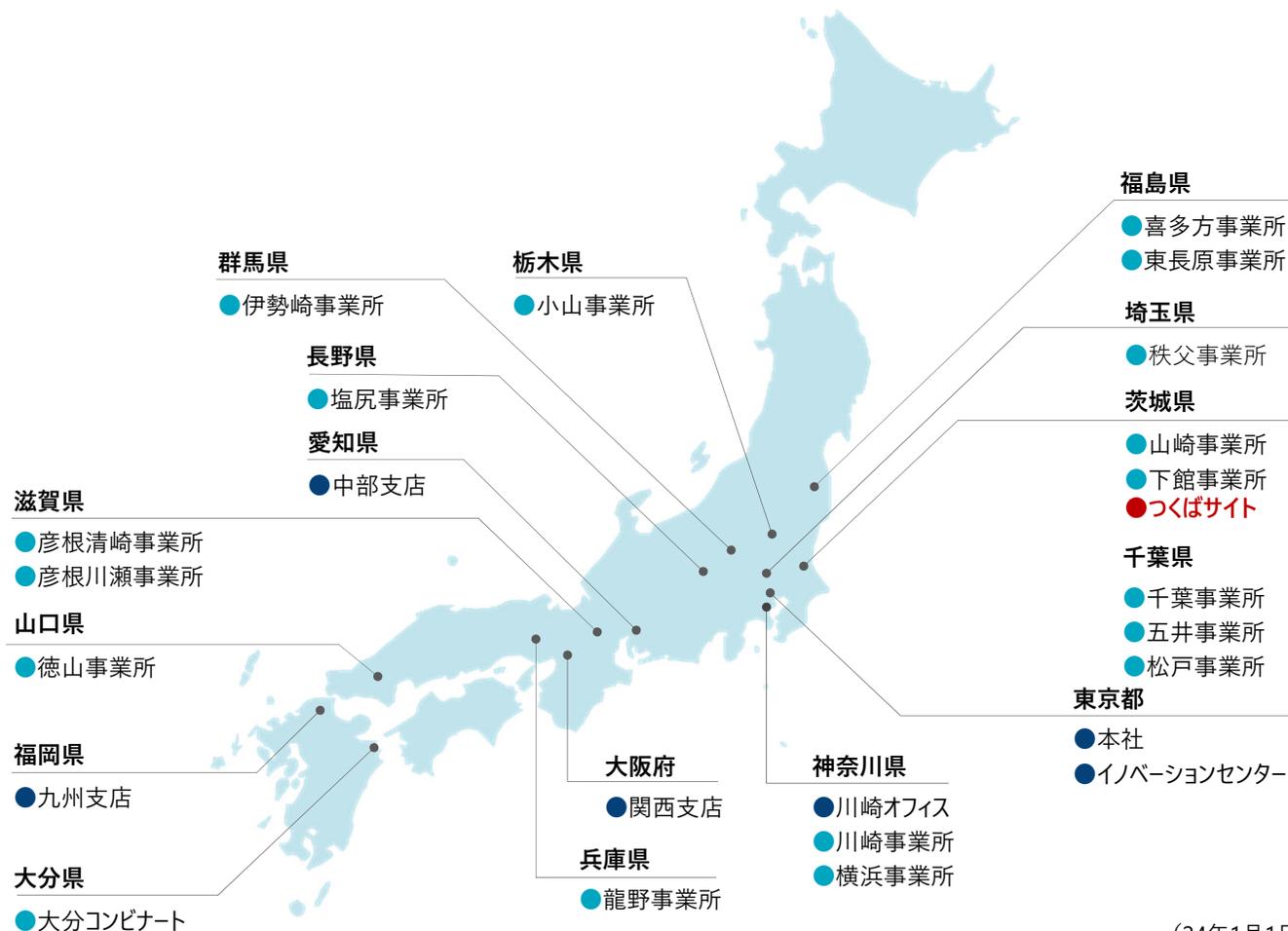
## 1.2 国内拠点

● 製造拠点：18

● 営業拠点：6

### 研究開発拠点

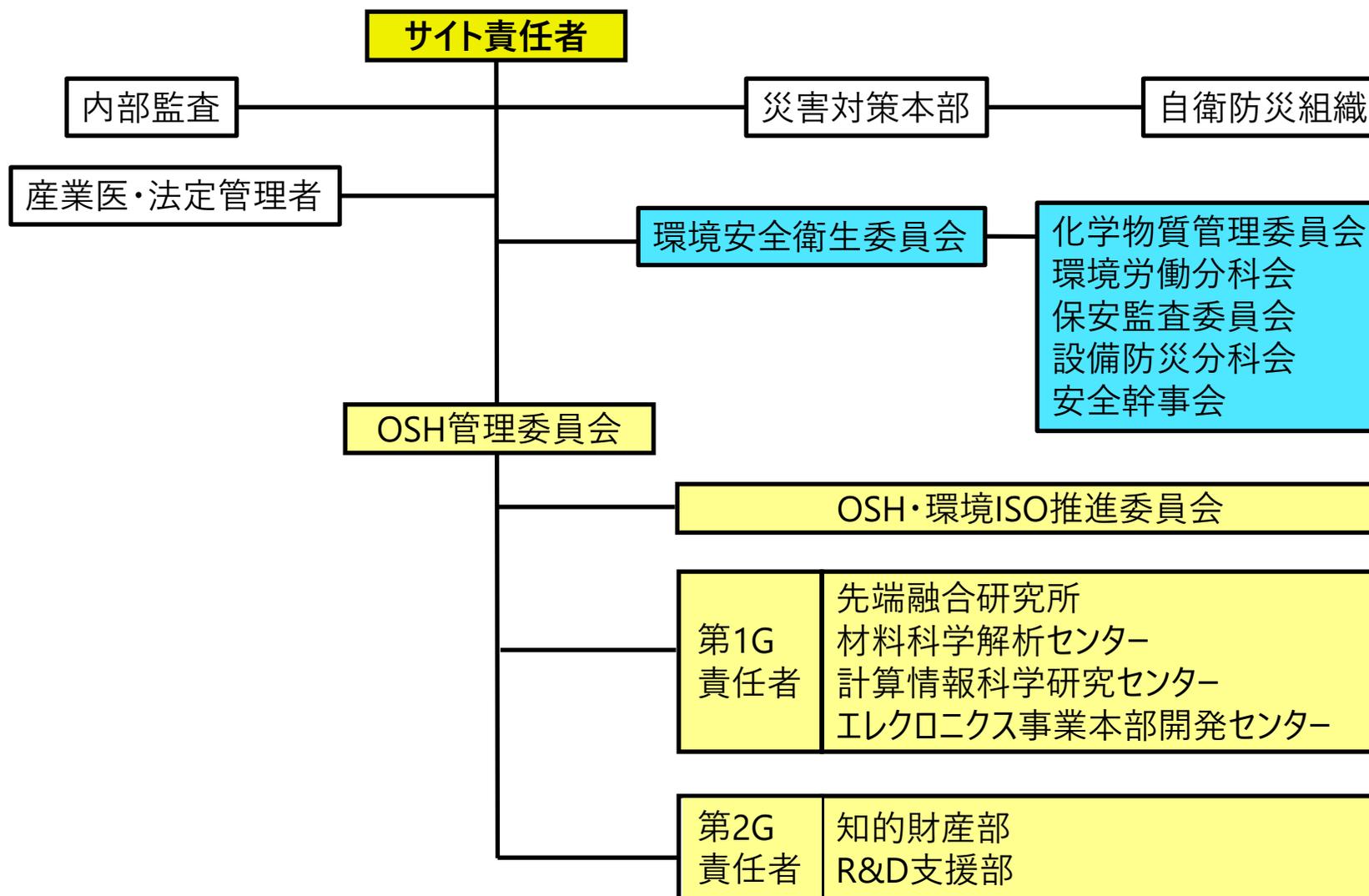
- 先端融合研究所
- 材料科学解析センター
- 計算情報科学研究センター
- 共創の舞台
- パッケージングソリューションセンター



(24年1月1日時点)



## 2. 安全衛生活動組織



管理者以外に  
作業担当者も参加

### 3.1 レゾナックの安全基本方針

「安全とコンプライアンスは全てに優先する」  
ことを全従業員が共有し、行動します。

## 3. 安全衛生活動

### 3.2 つくばサイトの安全衛生方針

スローガン 「みんなで築こう 心身の健康保持と安全な職場」

全従業員一人一人が安全向上を目指し自主的に考える組織

- 1 当事業所の労働安全衛生に関わるリスク、機会の性質及び規模を認識し、負傷及び疾病の 予防に向け、事業プロセスとの統合を目的とした労働安全衛生マネジメントシステムを適切に運用することにより継続的改善を図る。
- 2 当事業所の労働安全衛生に係わる関連法令、規則、指針、協定並びに当事業所が同意するその他の要求事項を順守する。
- 3 環境安全衛生委員会等の活動を通じて、働く人の意見を反映させることにより労働安全衛生マネジメントシステムの適切な運用と安全文化の醸成を図る。
- 4 当事業所の事業活動における労働安全衛生の向上を目指して、危険、有害要因のリスク評価の結果から、以下の内容を重点テーマとして取り組む。
  - ① 挟まれ・巻き込まれ、危険物・有害物取扱、転倒、感電、重量物取扱、老朽化設備等のリスク低減を図るため、「安全 1 0 則」の浸透と本質安全化の推進を図る。
  - ② 危険物・有害物による事故・災害を防止するため、防災対策を推進する。
  - ③ 快適な職場環境の形成と心身の健康保持を図る。
  - ④ 作業前 K Y とヒヤリハット、K Y T、職場巡視等の日常の労働安全衛生活動を推進する。
  - ⑤ 交通安全意識の高揚を図るため、啓発活動を推進する。
  - ⑥ 工事作業中における事故・災害を防止するため、工事業者の安全指導を推進する。
- 5 この労働安全衛生方針を達成するため、事業所及び部門毎に労働安全衛生目標を設定し、働く人が参加して労働安全衛生活動と継続的改善を推進する。

## 3. 安全衛生活動

### 3.3 つくばサイトのマネジメントシステム取得状況

項目	種類	取得年月	2024年度監査
安全衛生	ISO45001	2009年5月	2024年11月受査(1年次サーベイランス合格)
環境	ISO14001	1998年6月	2024年11月受査(更新審査合格)

### 3.4 労働災害の定義

区分	定義
軽微災害	医師による診察・治療が初回(1回)のみ行われ、被災前の業務に復帰できる場合。(経過観察のための診察はカウントしない)
不休災害	医師による診察・診療が行われ通院治療を指示され、被災日の翌日以降1日も休業しなかった場合。(休業が1日未満のものも含む)
休業災害	医師による診察・診療が行われ、被災日を除く1日以上休業した場合。

### 3. 安全衛生活動

#### 3.5 つくばサイトの安全衛生成績

##### (1) 無災害記録時間・日数（2024年12月31日時点）

無災害時間(時間)		無災害日数(日)
第三種記録目標	無災害時間	
11,250,000	9,309,427	8,980

第二種記録(7,500,000時間)は2008年1月に達成(※)

※つくばサイトは業種が研究所で厚生労働省無災害記録授与の対象業種に属さないため、社内による表彰を受賞。



1987年6月開所以来、無災害（休業災害「0」）を継続中

##### (2) 安全衛生表彰

一般社団法人土浦労働基準協会より  
安全管理優良事業場表彰を受賞（2022年6月）

### 3. 安全衛生活動

#### (3) 労働災害発生の推移

項目	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
延労働時間数 (万時間)	40.9	32.0	35.4	35.3	29.6	29.1	24.1	21.9	21.9	20.7
休業件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
休業度数率	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
休業強度率	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
不休業件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
通勤災害件	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

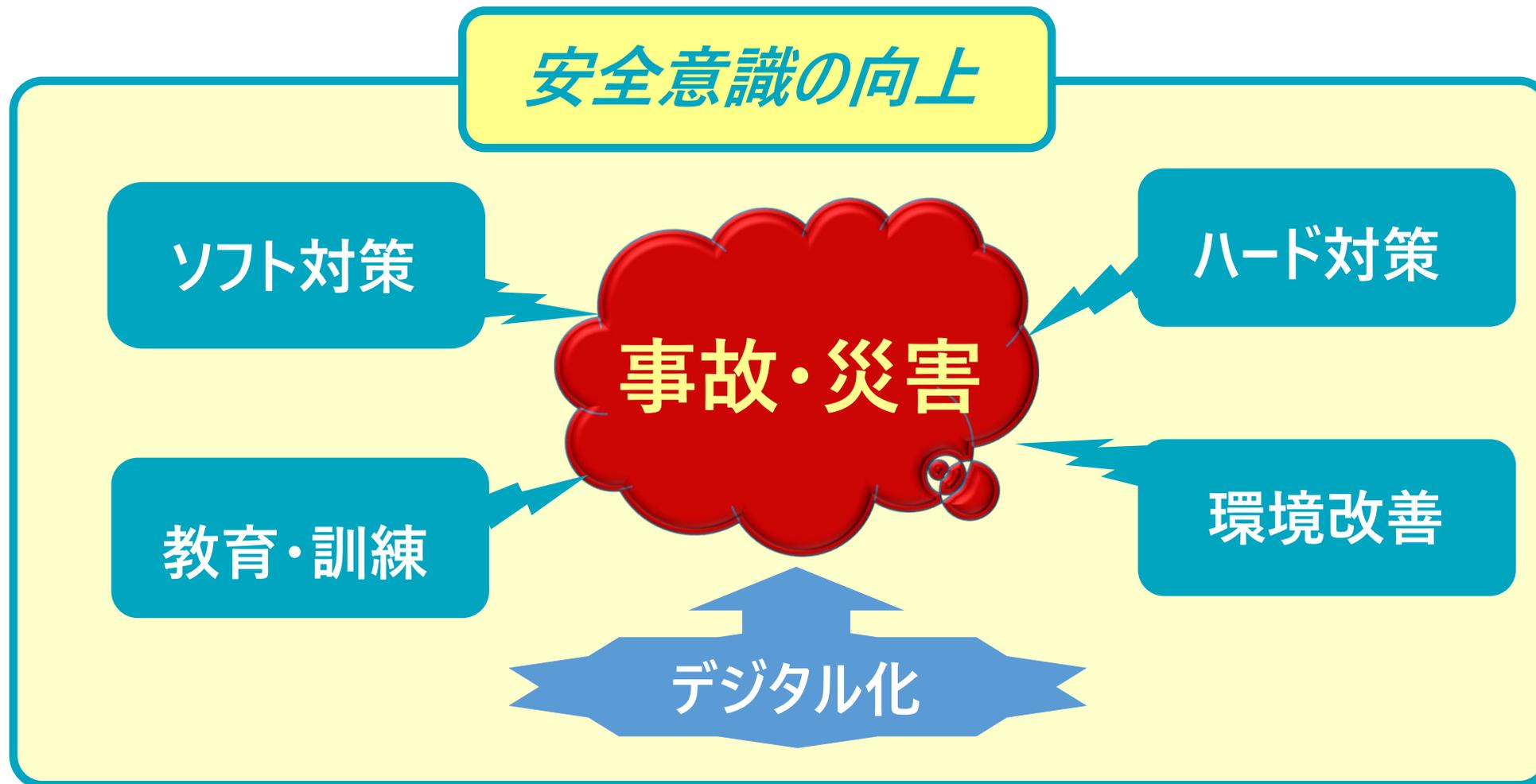
液体窒素吹出による凍傷

バス乗車時の転倒による  
右母子MP間接靭帯損傷

**休業災害：1987年6月開所以来、「0」を継続中**  
**不休災害：2017年以降「0」を継続中**  
**通勤災害：2021年以降「0」を継続中**

### 3. 安全衛生活動

#### 3.6 全従業員参加の安全衛生活動の取り組み



### 3. 安全衛生活動 (ソフト対策)

#### 3.6.1 「私の安全宣言」による安全意識の向上

従業員用

ご安全に！  
RESONAC  
Chemistry for Change  
SAFETY FIRST!  
私の安全宣言  
(2025年版)  
宣言日 2025年 1月 17

事故・災害を未然に防止するため安全宣言します！

設備の点検・修理の際は電源の遮断・投入禁止の明示及びキースイッチの携帯を自ら実践すると共に外来業者の方にも徹底します。

特に意識して守る「安全行動10則」！

作業と操作は手順を守ります

【自己評価】  
※参照

【上司コメント】

【上司評価】  
※参照  
サイン印

※【自己評価と上司評価】  
5：ほとんど守れた  
4：70～80%くらい守れた  
3：50%くらい守れた  
2：20～30%くらい守れた  
1：ほとんど守らなかった

部課名：R&D支援部  
氏名：〇〇 〇〇

年度初めに全従業員による  
①事故・災害を未然に  
防止するための安全宣言  
②特に意識して守る  
「安全行動10則」を記入

作成した「私の安全宣言」を  
職場に掲示し共有

年度末に  
①自己評価を実施  
②上司がコメント・評価し、  
フィードバック

## 3. 安全衛生活動 (ソフト対策)

### 3.6.2 安全行動10則の徹底

#### 安全行動10則の唱和と「安全行動10則」解説書を用いた教育の実施

**RESONAC**



**「安全は全てに優先する」**

私たちは、「安全行動10則」を安全行動の基本として実践することで  
事故や災害をゼロにします。

**安全行動10則**

1. 危険予知と指差し呼称を徹底します
2. 作業と操作は手順を守ります
3. 異常時はただちに上司へ報告します
4. 動いている機械や設備などには手を出しません
5. 機械設備・安全装置は必ず点検します
6. 決められた保護具を着用し工具・機材を正しく使います
7. 高圧ガス・危険物・有害物と電気は正しく取扱います
8. 荷物の運搬・保管は決められた積み方・重量を守ります
9. 共同作業は合図を決め、互いの声掛けで確認します
10. 職場はいつも整理・整頓・清掃し清潔を保ちます

2023年1月1日 施行

①朝礼(毎日)で安全行動10則の唱和を実施

安全10則の唱和の実施状況



②小冊子(安全行動10則)の従業員への配布を実施

③OSH一般教育(1回/年)で「安全行動10則」解説書を用いた教育を実施

## 3. 安全衛生活動 (ソフト対策)

### 3.6.3 *KYTの実施*

危険感受性の向上と交通安全意識の高揚を目的に、  
作業、交通KYT(危険予知トレーニング)を職場毎に毎月各1件実施。

# 3. 安全衛生活動 (ソフト対策)

## 3.6.4 安全ガイドラインの設定

従来の規準・規則は文章だけでありわかりづらい

➡ 各場面での具体的な行動を**実態に即しわかりやすく説明**

### 7. 実験室使用時

#### 7. 9 配管・バルブの識別表示

配管・バルブの誤操作を防止するため【配管：高圧ガス・水・エア・油】

- ① 配管には、物質名、流れ方向、色別表示などをすること
- ② ↓バルブには開閉、常時開、常時閉などの表示をすること



「開」「閉」を色でも識別できるように表示の色を統一します。

- 「開」は青地に白抜き
- 「閉」は赤地に白抜き

【参考商品】



ユニコム  
回転式画面表示板 | 取付方式 札  
開/閉: 857-34  
★★★★ (11件レビュー)  
在庫数 1枚 文字内容 開/閉 トラスコ品番 327-5442  
注文コード: 35369765 品番: 857-34  
参考標準価格(税別) ¥ 500 販売価格(税込) ¥ 439  
販売価格(税別) ¥ 399 | バスケットに入れる

レバーがパイプに対してレバーがパイプに対して平行なら「開」です。直角なら「閉」です。

- ・水・窒素・酸素・アルゴンなどが漏れると窒息、火災、感電等の災害の元となり、人が死ぬ危険があります。危険を避けるため、使用後はバルブをしっかり閉めてください。
- ・バルブの種類に関わらず(円形、L字等)同じ運用です

参照：安2-01高圧ガス設備管理手順

33

配管・バルブの開閉表示を図で説明

### 10. 外来者対応時の注意点

外来者の胸章区別は次の通り。

	作業服を着用していない出張者 胸章を着用していない出張者 ストラップが青色
	社外来客 ストラップが赤色
	外来業者臨時入門登録済の工事業者
	定期的に来場する外部業者 (写真は例)

44

胸章の区別を図で説明

## 3. 安全衛生活動 (ソフト・ハード対策)

### 3.6.5 安全巡視による不安全箇所の改善

名称	巡視者	頻度	内容
安全当番巡視	全従業員(除部課長)	1回/日	週ごとに巡視項目を決め、状況を確認
産業医巡視	産業医	1回/月	実験室等の安全衛生管理状況を確認
衛生管理者巡視	衛生管理者	1回/週	実験室等の衛生管理状況を確認
安全管理者巡視	安全管理者	1回/月	実験室等を巡視し、不安全箇所を改善
組合巡視	組合執行部	1回/6ヶ月	実験室等を巡視し、不安全箇所を改善
SCP巡視	サイト責任者	1回/月	実験室等で対話を重視した巡視、職場の改善
環境安全衛生委員会巡視	環安委員(若手中心)	1回/月	実験室等を巡視し、不安全箇所を改善
部課長巡視	部課長	1回/月	実験室等を巡視し、不安全箇所を改善

#### <対話型安全巡視(SCP)での巡視事例>

SCP(Safety Communication Program)にて対話を重視した巡視を通じて、問題を共に解決していく「相互啓発型」の安全文化を目指す。

## 3. 安全衛生活動 (ソフト・ハード対策)

### (1) 安全当番巡視による事例

週ごとに重点テーマを決め従業員が担当階を毎日巡視し記録・指摘。

**ほぼ全ての従業員が自部署以外の様々な安全状況を確認・指摘する機会あり。  
⇒全従業員の安全意識を向上。**

#### 安全当番

つくばサイト配属1年以上経過者  
ほぼ全員が持ち回りで巡視。(除部課長)  
各部屋最終者確認も同時に行う。

#### 重点テーマ

ほか薬品管理状況、使用機器明示板、  
行動マニュアルの確認等、安全幹事会で  
決定。

### 3. 安全衛生活動 (ソフト・ハード対策)

#### (2) 環境安全衛生委員会巡視の事例 (20~30代の若手従業員による巡視)

No	部屋名	指摘内容	話し合い(原因)	是正処置 (その場で対策)	恒久対策	対策実施日
11	高電圧試験室	高電圧試験室の照明は元電源が切っており、照明のスイッチを入れても点灯しない。緊急時に照明を点灯できるよう対策をお願いします。	高電圧試験室は使用頻度が低いため、主ブレーカーOFFで運用しています。照明不点灯時はブレーカーをONにする掲示をしています。	—	元電源の配電盤の図面を入口に掲示しました。	9/6

### 3. 安全衛生活動 (ソフト・ハード対策)

#### 3.6.6 労災リスク評価に基づく許容できない労災リスクの低減対策

##### (1) OSHリスク評価の実施

各作業のリスク評価を作業担当者が実施。リスク箇所を各自が確認し安全意識を向上。

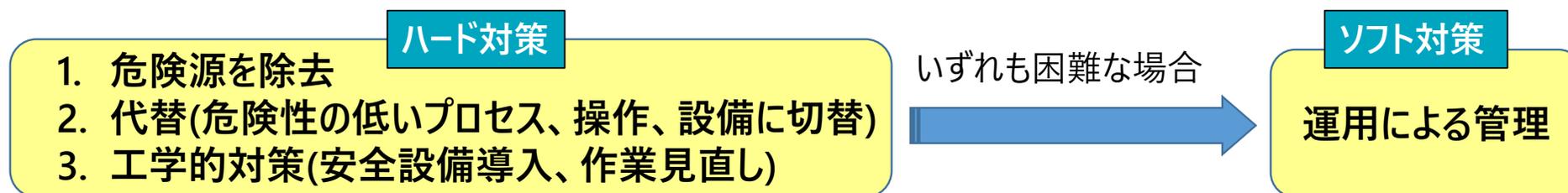
2024年度評価結果

: 許容できないリスク

区分	作 業										化学物質(※1) (CREATE-SIMPLEによる)					合計
	定常作業					非定常作業					I	II	III	IV	小計	
	A	B	C	D	小計	A	B	C	D	小計						
合計	3	107	1,324	796	2,230	0	36	132	76	244	224	23	4	1	252	2,726
	← 高 リスク 低					← 高 リスク 低					低 リスク 高 →					

##### (2) 管理策の決定

評価ランクがA,B、III,IVランクとなった作業は管理策を以下の優先順位で決定する。  
ハード対策が出来ないA,B、III,IVランクは運用管理を行う。



## 3. 安全衛生活動 (ハード対策)

### 3.6.7 保安監査委員会による活動

設備導入時および移設時に保安監査を実施し、設備の本質安全化と法令違反の防止を図る。

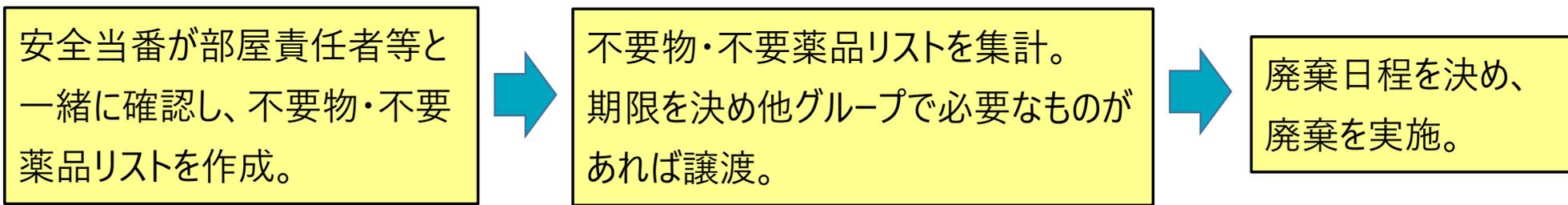
#### 保安監査委員会指摘事項(例)

No	審査種類	設備名	設置場所	指摘の種類	指摘事項	対策内容	期限	担当部署
1	完成時	F-2211 実験台フード	D405	その他	ドラフトの扉は規定の制御風速を確保するため、物理的に1枚しか扉を開けることができないようにすること。	電磁式のロックを設置し、物理的に1枚しか扉を開けることができない仕様とします。	12/E	粒子分散・ 磁性材グループ
2	完成時	F-2234 加圧ニーダー	特殊実験室	7. 挟まれ・巻き込まれ	ニーダーの蓋が開いている時の装置の動作が不明確。 蓋が開いている時に装置が運転しない等、装置の動作を明確にすること。	ニーダーの蓋が開いていても駆動部が動作する場合があるため、安全柵を閉じて隔離した場合のみ動作するようインタロックを設置する	12/18	接合材料 グループ

### 3. 安全衛生活動 (ハード対策)

#### 3.6.8 不要物・不要薬品の撲滅活動 (23年度から実施)

事業所内の不要物・不要薬品の棚卸、整理を全従業員で行い、安全化・環境向上を図る。



不要物リスト

部屋No.	S303
部屋責任者:	川守/正木
最終確認安全当番:	宮澤
最終確認日:	2023.10.13

No.	不要物名	分類 (*1)	大きさ	概算重量 (kg)	担当 (できれば)
1	銅フィルム	金属		20	
2	PEIフィルム	廃プラ		10	
3	PEIフィルム	廃プラ		10	
4	PEIフィルム	廃プラ	50cm幅	5	
5	PEIフィルム	廃プラ	50cm幅	5	
6	ウェハケース1式	廃プラ	300mmφ	3	
7	ウェハケース1式	廃プラ	150mmφ	1	
			合計	54	

\*1 分類の欄は、ガラス、廃プラ、有機物、金属等を記入する。



2023年度は  
不要物：3,072kg  
不要薬品：481kg  
を廃棄。

### 3. 安全衛生活動 (ハード対策)

#### 3.6.10 設備老朽化更新等の推進

設立後37年が経過し、設備(建屋)が老朽化しているため、設備老朽化更新等  
中長期計画を策定し、設備(建屋)の老朽化更新等を推進。

■ : 事例説明

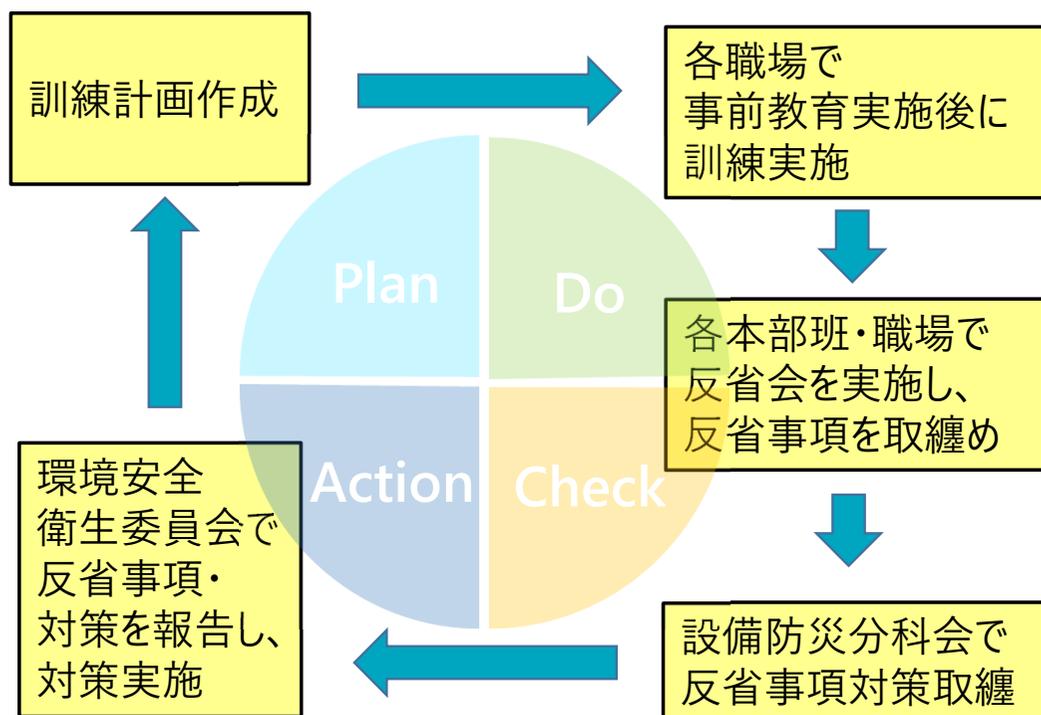
設 備	内 容	実施時期
研究棟建屋	外壁塗装(雨漏れ防止)	2020年
	屋上防水塗装(雨漏れ防止)	2024年
試作棟建屋	外壁塗装(雨漏れ防止)	2019年
	屋上防水塗装(雨漏れ防止)	2023年
	屋根遮熱塗装(雨漏れ防止・部屋内の結露防止)	2024年
付属建屋(9棟)	外壁塗装(雨漏れ防止)	2021年
所内冷水チラー	更新(冷媒ガスの漏洩を防止するため、機器は耐塩害仕様とし、熱交換器内の冷媒ガス配管に防食塗装を施した機器を採用)	2024年
研究棟クリーンルーム冷水用チラー	更新(冷媒ガスの漏洩を防止するため、機器は耐塩害仕様とし、熱交換器内の冷媒ガス配管に防食塗装を施した機器を採用)	2025年4月完成予定 (実行中)
研究棟・試作棟局所排気設備	ファン更新(32台)	2024年
研究棟一般空調設備	更新(17台)(冷媒ガスの漏洩を防止するため、室外機は耐塩害仕様とし、熱交換器内の冷媒ガス配管に防食塗装を施した機器を採用)	2021年
信頼性試験室一般空調設備	更新(冷媒ガスの漏洩を防止するため、室外機は耐塩害仕様とし、熱交換器内の冷媒ガス配管に防食塗装を施した機器を採用)	2024年
試作棟クリーンルーム空調設備	一般空調設備に更新	2023年

### 3. 安全衛生活動 (教育・訓練)

#### 3.6.11 教育、訓練、意識向上活動

##### (1) 防災訓練、通報訓練の計画的実施

災害時の対応が円滑にできるよう、2回／年の防災・緊急時対応訓練を実施。PDCAサイクルを回し、対応力向上を図るとともに意識向上を図る。



## 4. デジタル化による安全向上検討

### 4.1 デジタル化による安全向上

#### 首掛け式ウェアラブルデバイス(Thinklet®)を用いた安全向上



- 軽量、装着感良好
- メガネ、ヘルメット式等よりブレが少ない
- ネットワーク接続によりリアルタイムで遠隔コミュニケーションが可能
- 動画撮影可能

1. 全従業員参加のソフト対策、ハード対策、教育・訓練、および環境改善を計画、立案、実行することで、全員の安全意識を高め、開所以来の無災害を継続
2. ウェアラブルデバイスの活用等デジタル化により、さらなる安全向上を実施中

**上記施策により安全・快適な職場環境を維持します！**

***RESONAC***